

令和7年度 沖縄県高等学校新人体育大会
第70回 沖縄県高等学校新人バレーボール競技大会
抽選会および代表者会議資料

日時：令和7年11月12日（水）14：00
場所：北中城村立中央公民館（ホール）

1. 競技日程および会場

令和7年12月13日（土） 男女1回戦

本部町民体育館 E・F・G・H

宜野座村総合体育館 I・J・K

令和7年12月14日（日） 男女2・3回戦

本部町民体育館 E・F・G・H

宜野座村総合体育館 I・J・K

名護商工高校 L・M 北部農林高校 N・O 名護高校 P・Q 読谷高校 R・S

令和7年12月15日（月） 男女準々決勝戦および決勝リーグ第1戦

21世紀の森体育館 A・B・C・D

令和7年12月16日（火） 男女決勝リーグ第2・3戦

21世紀の森体育館 A・B・C・D

<最終日のコート、組み合わせおよび試合順について>

決勝リーグ第2戦は、4コートで同時に行い、その組み合わせは、「第1戦の勝ちチーム」と、未対戦の「第1戦の負けチーム」とし、上位シードを有するチームの試合をA・Cコートで行う。ただし、シードが同順位、または、どちらともシード権を持っていない場合には、組み合わせ表の左に記載されているチームの試合をA・Cコートで行う。

決勝リーグ第3戦は、A・Cコートで行い、「第1戦の負けチーム」同士の試合を先に、「第1戦の勝ちチーム」同士の試合を後に行う。

2. 開館および試合開始時刻

1日目 開館時刻 09：30 試合開始時刻 10：00

2日目 開館時刻 08：50 試合開始時刻 10：00

3日目 開館時刻 09：30 試合開始時刻 10：00

4日目 開館時刻 08：50 試合開始時刻 09：30

※ 1・3日目については、第1試合のチームが09：00に入館してコート設営を行う。

3. 参加チーム一覧

【男子】 北山 名商工 名護 北農 石川 前原 具志川 読谷 嘉手納 美里+美咲
美来工 コザ 美工 球陽 北谷 普天間 宜野湾 西原 浦商 浦工 陽明
昭葉附 浦添 那工 那国際 興南 首里東 首里 沖工 沖尚 那商 那覇
小禄 那覇西 開邦 南風原 知念 豊見城 豊南 南商 向陽 糸満 久米島
宮古 宮総実 八商工 八重山 男子47(42)チーム

【女子】 北山+北農+宜野座 本部 名商工 名護 石川 具商 前原 具志川 与勝
読谷 嘉手納 美里+美咲 コザ 球陽 北谷 北中城 普天間 中商 宜野湾
西原 浦商 浦添 那国際 興南 首里東 首里 沖工 沖尚 那商 那覇
小禄 那覇西 開邦 南風原 知念 豊見城 向陽 糸満 宮古 八重山

女子40(38)チーム

合計87(80)チーム

() 内は昨年度の数

4. シードチーム

- 【男子】 ベスト4シード：西原 美工 那工 首里
ベスト8シード：前原 八商工 名護 豊南
会場運営シード：名商工 北農 (1/8 ゾーン)
- 【女子】 ベスト4シード：西原 知念 小禄 前原
ベスト8シード：首里 具商 那覇 コザ
会場運営シード：北山+北農+宜野座 本部 名護 読谷 (1/8 ゾーン)

5. 抽選手順

- ① 第1・2シードを入れる
- ② 第3・4シードの予備抽選のち位置抽選
- ③ ベスト8シードの予備抽選のち位置抽選
- ④ 離島チームの位置抽選（初戦での離島チーム同士の対戦を避けるため）
- ⑤ 会場運営シードのゾーン抽選のち位置抽選
- ⑥ 北のチームから順に予備抽選のち位置抽選

6. 代表者会議

- (1) 競技運営上の確認事項について
- (2) 審判上の確認事項について
- (3) 総務からの連絡事項について
- (4) その他

7. その他

- (1) 2025 年度競技日程について
NIKKEI CUP（中部地区） 1/24（土）～ 26（月）

競技運営上の確認事項

大会競技委員長

1. 本大会は、2025 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則および競技要項により実施する。
2. 試合は全て 3 セットマッチとする。準々決勝戦までトーナメント方式で行った後、上位 4 チームによる総当たりの決勝リーグ戦を行う。
3. 大会 1 日目の本部町民体育館および宜野座村総合体育館、大会 3 日目の 21 世紀の森体育館のコート設営は、第 1 試合のチームが 09：00 に入館して行う。
4. 監督またはコーチは、試合当日 08：30^(*)より各会場にて行われる代表者ミーティングに必ず参加すること。ただし、第 4 試合以降のチームについては、その限りではない。

* 大会 1 日目の本部町民体育館および宜野座村総合体育館、大会 3 日目の 21 世紀の森体育館の代表者ミーティング開始時刻は、コート設営完了の目処が立ち次第、競技副委員長より館内放送にて連絡する。

5. 開館および試合開始時刻は、「抽選会および代表者会議資料」に記載してあるとおりとする。全試合 60 分設定（試合開始時刻はホイッスル時間）で進行し、それより早く開始することはない。試合の当該チームは、前試合の両チームのコートアウト後（試合が連続する場合は、コートアウト完了の 15 分後）、レフェリーの指示に従ってコートインし、10 分間（補助員に引き続いて試合となる場合^(*)は 20 分間）の合同練習後、プロトコールに入る。前試合が早く終了した場合のコートイン時刻は、試合開始時刻の 25 分前とする。

* 補助員後に試合の両チームは、補助員を終え次第、速やかに試合の準備をすること。

6. 開館後から第 1 試合開始前までの試合コートでのウォームアップは、以下の通りとする。

- 1 日目 設営完了 ～ コート点検 ⇒ 第 1 試合の両チーム
- 2 日目 入館 ～ 09:20 ⇒ 第 2 試合の両チーム
09:20 ～ コート点検 ⇒ 第 1 試合の両チーム
- 3 日目 設営完了 ～ コート点検 ⇒ 第 1 試合の両チーム
- 4 日目 入館 ～ コート点検 ⇒ 第 1 試合の両チーム

7. 大会使用球は、(公財)日本バレーボール協会検定人工皮革カラーボールとする。

男子：モルテン (V5M5000) 女子：ミカサ (V300W)

8. チームの構成は監督・コーチ・マネージャー各 1 名、選手 14 名以内とし、選手が 13 名以上の場合、リベロプレーヤーを必ず 2 名含むこと。なお、監督・コーチ・マネージャーの各章は、規定のものを各チームで用意し、明確に判別できる位置に付けること。また、監督・コーチが外部指導者の場合は、登録証も身につけておくこと。

9. 選手のエントリーおよびベンチスタッフの変更は、「エントリー変更・追加届」（公印のないものは受け付けない）の提出により行い、当該チームの初戦開始 30 分前までに、引率責任者が本部席にて行うこと。これ以降の変更は一切認めない。

10. 引率責任者は、監督・コーチが共に外部指導者の場合、プロトコール時に、ファーストレフェリーによる所在確認を受けること。

11. 「ラインアップシート」は、公式ウォームアップ時に、セカンドレフェリーまたはスコアラーに提出すること。

12. 隣のコートで試合が行われている場合のウォームアップはパス程度とする。

13. 公式ウォームアップ終了 15 分後になってもコートに来ないチームは棄権とする。

14. 競技エリア内でのウォームアップおよび公式ウォームアップは、チーム（上記 8）で行うこと。ただし、統一された服装であれば、部員 4 名以内をボール拾いとして認める。

15. 補助員（記録・点示・ラインジャッジ）は 8 名とし、前試合の負けチームで行う。ただし、大会 1 日目の第 1 試合については、当該コートの第 3 試合の両チームで行い、大会 2・3 日目の第 1 試合については、当該コートの第 2 試合の両チーム^(*)で行う。また、大会 4 日目については補助役員を配置する。

* 補助員後に試合の両チームは、補助員を終え次第、速やかに試合の準備をすること。

16. ユニフォームとは、ジャージ（シャツ）・ショーツ・ソックスを指す。ジャージ（シャツ）・ショーツは色およびデザインが、ソックスは色および長さが統一されていることとする。また、ジャージ（シャツ）は必ずショーツに入れなければならない。

17. 太鼓等*の応援は、試合進行の妨げにならない限り認める。

* 拡声器の使用は、試合への影響を考慮し、高校会場においては認めない。また、使用する場合には、自チームの応援団に向けて使用することとし、コートや相手チームの応援団などへ向けての使用は禁止する。

18. プレーヤーの安全とスムーズなゲームの進行を確保する目的で、各チームから 2 名のクイックモPPER*を配置することができる。

* 各チームは、フロアモッピングがスムーズに行えるよう、事前に、ルールブック p.161-162 の「フロアモッピングアシステム」を熟読し、トレーニングしておくこと。

審判上の確認事項

大会審判委員長

1. 本大会は、2025 年度(公財)日本バレーボール協会 6 人制競技規則による。
2. チームは監督・コーチ・マネージャー各 1 名、選手 14 名以内とし、選手が 13 名以上の場合、リベロプレーヤーを必ず 2 名含めることとする。
3. リベロは、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなることができる。
4. リベロは、チームの他の選手と、主要な部分の色が異なるユニフォームを着用しなければならない。ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない。2 人のリベロはチームの他の選手と異なる色で、さらにお互いに異なる色のユニフォームを着用することもできる。
5. 試合開始前、監督は選手の名前、番号を記録用紙のチーム選手欄に記入するか、記入されたものを確認した後、サインする。(チームキャプテンの番号を丸で囲み、リベロの番号を記入しサインをする。) また、チームキャプテンはチームを代表してトスを行い、トスの開始前と試合終了後にサインをする。
6. 各セットの開始前、監督は、正しく記入されたラインアップシートにサインし、セカンドレフェリーまたはスコアラーに提出する。ラインアップシートが提出されたら、正規の選手交代をせずに、ラインアップを変更することはできない。
7. セット開始前に行うラインアップシートとスターティングプレーヤーの照合の際は、リベロプレーヤーを確認する必要はない。(コートのそばに立つ必要はない。)
8. コート上で円陣を組んで掛け声をかけるケースについては、ラインアップシート確認後は最大限スターティングメンバーの 6 名とリベロ 2 名の計 8 名までとする。
9. タイムアウトを要求できるのは、監督のみである。その際、ラリー終了後に公式ハンドシグナルで明確に示すこと。
10. チームメンバーによる不法な行為(相手に向かって“ガッツポーズ”などで挑発・威嚇する行為など)に対しては、競技規則第 21 条「不法な行為とその罰則」に則って罰則を適用する。
11. 判定に対する質問は、ゲームキャプテンのみであるので、監督や他の選手からの質問は受けつけない。(判定へのアピール等は警告の対象となります。)

12. 試合の前後は、選手全員がエンドラインに整列し、主審の合図で挨拶（握手）する。なお、監督とチームキャプテンは、審判員にも挨拶（握手）する。
13. 競技中のコートワイピングについては、プレーヤー自身がコートを拭くことを原則とする。
（チームで乾いたタオルを多めに準備し、スターティングプレーヤー全員がタオルを持つことが望ましい。）ただし、ベンチ入りメンバー以外の部員からクイックモップ2名配置することができる。（ボールデッド後、次のサーブ許可の吹笛までにコート内の汗をチームで準備したタオルで拭き取る。タイムアウト中やセット間には、コート内のモップ掛けをおこなう。）
14. 競技中の服装について
アンダーウェア等について（競技要項 p.62 抜粋）
 - (1) アンダーウェアは、ユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。
 - (2) 医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険である場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。
 - (3) 明らかに色が違う腰に帯状にまくサポーター、コルセット類はユニフォームの下に着用しなければならない。

総務からの連絡事項

大会総務委員長

1. 参加者全員、服装を正し、高校生としてふさわしい身なりと態度を心がけてください。
2. 各会場とも、体育館以外の施設へは立入禁止です。また、体育館内では、コート以外でのボールを使った練習は禁止です。
3. 置き引き・盗難に注意して、貴重品は各チームで責任をもって管理してください。
4. 各会場とも、ごみは各チームで責任を持って持ち帰りをお願いします。
5. 更衣室・ロッカー・シャワールームなどの占有は禁止です。21世紀の森体育館に関して、トレーニングルームは一般の利用者がいます。更衣室・ロッカー・シャワールームにチームの荷物を試合前後に置きっぱなしにしたり、施設を長時間使用したりすることが無いように協力をお願いします。
6. 体育館は土足厳禁となっています。外履き内履きの区別をしっかりとしてください。また、玄関の靴を脱ぎ履きするスペースは、靴を置く場所ではありません。他の人の出入りに迷惑がかからないよう、玄関に靴を置きっぱなしにせず、チーム関係者は各自で靴袋を用意し、靴の管理をお願いします。
7. 危険な場所で観戦・応援はしないで下さい。
8. 高校生の運転する車両での来場は禁止です。
9. 毎大会、忘れ物が多数出ます、気をつけて下さい。
10. 駐車場に関しては、駐車場係の指示に従い、指定の場所への駐車をお願いします。